

講義名	日本語資格試験講座【N1対策】				授業形態	
担当教員	佐古 恵里香		開講期・曜日・時限		後期 月曜日 1 時限	
			単位数	2	履修開始年次	1 年生
主題と概要						
日本語能力試験N1 合格に必要な基礎力の向上を目指して、日本語の言語知識（文字・語彙・文法）、読解、聴解について、総合的に学習します。毎回の授業で、N1 の問題を解いてもらい、それに関して詳しく解説します。新しい語彙や表現を定着させるために、小テストや課題があります。						
到達目標						
N1レベルの文字・語彙力、読解力、聴解力を身につけ、広く活用することができるようになる。 大学や普段の生活の中で遭遇する身近な話題について、主要点を理解できる。 クラスメイトとコミュニケーションを取りながら、良好な関係を築くことができる。						
提出課題						
毎回の授業内で、課題や小テストなどを課します。必ず毎回提出してください。 ・小テストは、1 2 回します。 ・課題プリントは、1 3 回あります。新しい語彙や短文作成に関する練習が中心です。						
課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法						
試験や課題について、授業中にフィードバックします。						
評価の基準						
・授業の参加度、課題（30％） ・毎回の小テスト（30％） ・中間テスト（20％） ・期末テスト（20％）						
履修にあたっての注意・助言他						
< 出席に関する注意点 > ・毎回、出席をとります。 ・毎回、課題があります。 ・15 分以上の遅刻は、欠席とみなします。 ・遅刻3 回で、欠席1 回と同じです。 < 予習と復習に関する注意点 > ・毎週、小テストと課題プリントがあります。課題プリントの語彙や短文作成は必ず仕上げて、提出してください。自主学習として、小テストの予習に120分、課題プリントに120分、合計240分以上の時間をかけて、自主的に日本語の学習を進めましょう。 ・毎日15分間、自主的に語彙の勉強を心がけてください。日々の勉強習慣を身に付けることで、日本語能力試験N1 相当の語彙力が養われていくことが期待されます。 < その他 > ・授業には、辞書を持って来てください。						
教科書						
使用しない。						
参考図書						
.日本語能力試験問題集N1 文法スピードマスター.		有田聡子・大久保理恵・北村優子・高橋尚子	J リサーチ出版	1320	9784863920729	
.日本語能力試験問題集N1 読解スピードマスター.		菊池富美子・黒岩しづ可・日置陽子・竹田慎吾	J リサーチ出版	1320	9784863920750	
.日本語能力試験問題集N1 聴解スピードマスター.		青木幸子・垣川絵里子・藤田朋世・水野夕江香・渡部真由美	J リサーチ出版	1540	9784863920743	

その他		
授業中にプリントや資料を配布します。		
授業計画		
第1回 オリエンテーション、今学期の目標、実力テスト ・予習内容：シラバスならびにキャンパスクロスに事前に提示する講義資料を見たうえで、自分が興味を持った内容をまとめて、講義に参加すること（120分） ・復習内容：課題プリント に取り組み、講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めること（120分） 第2回 実力テストのフィードバック/語彙・文法（文法復習（性格を表す言葉）） ・予習内容：小テスト に向けて漢字の読み方を中心に、カタカナや日本語表現を覚えること（120分） ・復習内容：課題プリント に取り組み、講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めること（120分） 第3回 語彙・文法（文法復習（動作や感覚を表す言葉）） ・予習内容：小テスト に向けて漢字の読み方を中心に、カタカナや日本語表現を覚えること（120分） ・復習内容：課題プリント に取り組み、講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めること（120分） 第4回 語彙・文法（形態語・授受助） ・予習内容：小テスト に向けて漢字の読み方を中心に、カタカナや日本語表現を覚えること（120分） ・復習内容：課題プリント に取り組み、講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めること（120分） 第5回 読解模試（N1（文字・語彙・文法）） ・予習内容：小テスト に向けて漢字の読み方を中心に、カタカナや日本語表現を覚えること（120分） ・復習内容：課題プリント に取り組み、講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めること（120分） 第6回 読解（問題の解き方（細形的、短答形）） ・予習内容：小テスト に向けて漢字の読み方を中心に、カタカナや日本語表現を覚えること（120分） ・復習内容：課題プリント に取り組み、講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めること（120分） 第7回 読解（問題の解き方（N1長文模試を例に）） ・予習内容：N1読解実践問題を予習する。小テスト に向けて漢字の読み方を中心に、カタカナや日本語表現を覚えること（120分） ・復習内容：課題プリント に取り組み、講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めること（120分） 第8回 中間テスト ・予習内容：中間テストに向けて、これまでの小テスト ～、課題プリント ～、講義ノート整理・復習し、授業内容の理解を深めること（150分） ・復習内容：これまでの課題プリンを見直し、中間テストで、不十分だったところを復習すること（90分） 第9回 読解（長読解・段落） ・予習内容：小テスト に向けて漢字の読み方を中心に、カタカナや日本語表現を覚えること（120分） ・復習内容：課題プリント に取り組み、講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めること（120分） 第10回 読解（グラフ問題、聴解） ・予習内容：小テスト に向けて漢字の読み方を中心に、カタカナや日本語表現を覚えること（120分） ・復習内容：課題プリント に取り組み、講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めること（120分） 第11回 読解模試（N1読解模試） ・予習内容：小テスト に向けて漢字の読み方を中心に、カタカナや日本語表現を覚えること（120分） ・復習内容：課題プリント に取り組み、講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めること（120分） 第12回 読解模試（N1読解模試） ・予習内容：小テスト に向けて漢字の読み方を中心に、カタカナや日本語表現を覚えること（120分） ・復習内容：課題プリント に取り組み、講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めること（120分） 第13回 読解（オノマトペ表現（自然な日本語）） ・予習内容：小テスト に向けて漢字の読み方を中心に、カタカナや日本語表現を覚えること（120分） ・復習内容：課題プリント に取り組み、講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めること（120分） 第14回 読解（得意表現（様々な場面における尊敬語、謙譲語、丁寧語）） ・予習内容：小テスト に向けて漢字の読み方を中心に、カタカナや日本語表現を覚えること（120分） ・復習内容：課題プリント に取り組み、講義ノートを整理・復習し、授業内容の理解を深めること（120分） 第15回 期末テスト ・予習内容：期末テストに向けて、これまでの小テスト ～、課題プリント ～、講義ノート整理・復習し、授業内容の理解を深めること（150分） ・復習内容：これまでの課題プリントを見直し、期末テストで、不十分だったところを復習すること（90分）		
授業形態（アクティブ・ラーニング）		
ア：PBL（課題解決型学習）	○	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート		エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション		カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A し型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）		
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連		
この科目は留学生を対象とした科目で、実用的かつ基礎的な日本語能力を修得するとともに、流通科学大学の定めるディプロマポリシー「知識を知恵に転換することができる、論理的思考力を持った人材」や「自主・自立の精神を持った人材」の育成にかかわっている。具体的には、日本語能力試験N1 の合格を目指し、それを実現するための目標や行動計画を立てる能力を養い、N1 合格に相当する日本語の言語知識（文字・語彙・文法）を習得し、読解や聴解において適切な答えを選択できる能力を育成することを目指すている。		
双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述		
・わからないところがあったら、授業中に、質問をしてください。 ・キャンパスクロスを活用します。 ・小テストはFormsで実施します。 ・Microsoft 365のWord、PowerPoint、Excelなどを使用する場合があります。		
実務経験の有無及び活用		
備考		